

宮城県

番号	土砂災害の種類	危険箇所名	市町村名	旧市町村名(震度)	字名	概要	支援チームからの提言	県・市の対応状況
1	急傾斜地崩壊	上吉目木	栗原市	金成町(6弱)	字有馬	D=30~40cmの落石が多数発生し、人家付近まで届いている。また、斜面にはD=1m程度の浮石が残っている。	・大型土のうの設置 ・斜面に残存する浮石の除去 ・側溝を埋塞している土石の除去 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・対象家屋1戸の住民に危険な状況について周知 ・崖側の居室に立ち入らないよう指導 ・市が崖下に第三者が立ち入れないようにバリケードを設置
2	急傾斜地崩壊	日向田の2	栗原市	金成町(6弱)	字日向田	盛土擁壁にL=3mの亀裂及びはらみ出しが生じているとともに、盛り土上部にはL=5m、W=7cm、D=5cmのクラックが生じている	・クラック拡大防止のためのシート張りの設置 ・崩壊防止のためのブロック積工全面における大型土のうの設置 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・対象家屋1戸の住民に危険な状況について周知 ・倒壊しそうな擁壁の付近へ立ち入らないよう指導 ・倒壊の恐れがある擁壁に対し、市が第三者が立ち入れないようにバリケードを設置
3	急傾斜地崩壊	金沢	栗原市	花山村(6弱)	字本沢金沢	人家裏斜面にL=30m、W=15cm、D=50cmの亀裂が発生している。	・クラック拡大防止のためのシート張りの設置 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・対象家屋1戸に避難勧告済み ・住民は避難済み ・市がシート張りを準備中
4	土石流	金沢	栗原市	花山村(6弱)	字金沢	流域内で2カ所の崩壊が見られ、1カ所は人家まで土砂が到達している状態	・崩壊地への雨水浸透を遮断し、拡大崩壊を防止 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・対象家屋3戸に避難勧告 ・住民は避難済み
5	地すべり	日影森	栗原市	栗駒町(6弱)	字皿亀	地すべりにより市道が交通不能になっている	・降雨時等の警戒避難体制の整備	・市道全面通行止め
6	土石流	栗駒放森	栗原市	栗駒町(6弱)	字放森	山腹崩壊により谷が埋塞し、湛水が始まっている	・掘削による流水断面の確保 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・対象家屋3戸に避難指示 ・住民は避難済み ・掘削により排水路確保済み
7	急傾斜地崩壊	大崎市黒崎山腹崩壊C	大崎市	鳴子町(6弱)	字黒崎	斜面がH=20m、W=30mにわたって崩壊しており、落石が人家に接近している	・落石による人家への影響範囲を検討の上、落石防護工等を設置 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・対象家屋2戸に避難勧告 ・住民は避難済み
8	土石流	上岩入沢	大崎市	鳴子町(6弱)	字岩入	右岸がH=30m、W=50mの規模で崩壊し、溪流に土砂が流入し、その土砂及び流木が溪床にH=1.5~2.0m、L=50mにわたって堆積し、河道を閉塞している	・水路の開削及び倒木の除去 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・市が閉塞土砂を撤去 ・降雨時の住民避難準備完了 (雨が降り始めたら区長が住民を避難場所に誘導する。)
9	急傾斜地崩壊	新屋敷の6	大崎市	鳴子町(6弱)	字新屋敷	既存危険箇所525の西側斜面で、斜面上部にL=15mのクラックが発生し、空石積の擁壁に変状が見られる	・クラック拡大防止のためのシート張りの設置 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・対象家屋の住民は避難済み ・市がシート張り済み
10	急傾斜地崩壊	岩入	大崎市	鳴子町(6弱)	字岩入	人家裏山の斜面上部にL=約30m、深さ約1mの滑落があり、斜面にはらみだしが見受けられる	・滑落部からの雨水浸透防止のためのシート張りの設置 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・市がシート張り済み ・降雨時の住民避難準備完了 (雨が降り始めたら区長が住民を避難場所に誘導する。)
11	土石流	上岩入沢	大崎市	鳴子町(6弱)	字岩入	流域内で4箇所(最大幅20m、最大高さ50m)が発生し、その土砂及び流木が溪床をH=約1m、L=約40mにわたって堆積し、河道を閉塞している	・堆積土砂・倒木の撤去 ・降雨時等の警戒避難体制の整備	・市が排水路を設置して排水済み ・降雨時の住民避難準備完了 (雨が降り始めたら区長が住民を避難場所に誘導する。)